

名もなき人々が刻んだもうひとつの日本史。
消えてしまわないうちにその足跡をたどる。

第2講

今様歌の夢のあと

～美濃・青墓宿に伝わる女たちの声わざ

講師：国文学者・日本歌謡学会理事・馬場光子

平安末期、京の都で大流行した歌、それが「今様歌」です。時代を生きる人びとを励まし、癒し、笑わせる歌の力。今様狂いと言われるくらいその新しい歌謡の魅力にとりつかた後白河法皇が著した『梁塵秘抄口伝集』から、法皇に直接歌を伝授した傀儡女と、その伝承の要が美濃・青墓（現・岐阜県大垣市）であったことが知られていますが、声から声への技の姿はすでに跡形もありません。

でも想像してみませんか？懸命に歌を習い伝えて生きていた名もなき女たちのこと。この講座は『梁塵秘抄口伝集』全訳注者の講師が、青墓宿に残る傀儡女たちの伝説や、地元の歴史、『梁塵秘抄』に遺された歌の意味を考えながら、魅力あふれる今様歌の世界を紹介します。



『梁塵秘抄』（りょうじんひしょう）

平安時代末期に編まれた歌謡集。今様歌謡の集成。編者は後白河法皇。治承年間（1180年前後）に完成か。後白河法皇は少年のときより、今様と呼ばれる歌謡を好んだ。歌の上手を召して多くの歌謡を知ったが、死後それらが伝わらなくなることを惜しみ、書き留めて本にした。また、歌謡の歴史などについて、別に口伝集十巻を残した。書名の「梁塵」は、名人の歌で梁の塵も動いたという故事より、すぐれた歌声のこと。

日 時

9月30日（月）
13:30～15:00

受講料

3,500円

☆レギュラー講座「梁塵秘抄の世界」ご受講の方…3000円

お申し込み方法

ご予約のうえ、下記口座にお振込み下さい。
三菱UFJ銀行 栄町支店 普通
0160603 名義：ソウキシャソフィー
または当日ご持参ください。

講師プロフィール

馬場光子（ばば みつこ）

東京生まれ。東京学芸大学大学院修了。専攻は古代・中世国文学。昭和学院短期大学助教授、杉野服飾大学教授などを歴任。日本歌謡学会理事。主な著書に『今様のこころとことば～梁塵秘抄の世界』（三弥井書店 1992、日本歌謡学会賞受賞）、『走る女～歌謡の中世から』（筑摩書房 1992）、『全訳注・梁塵秘抄口伝集』（講談社 2010）など。

会場案内図

IMY（アイエムワイ）ビル会議室

〒461-0004 名古屋市東区葵3-7-14

地下鉄東山線「千種」駅①番出口徒歩2分
地下鉄桜通線「車道」駅③番出口徒歩1分
JR「千種」駅徒歩5分（メルパルク北隣）



お申し込み・お問い合わせは

創企舎 ソフィ

460 0007 名古屋市中区新栄2 6 13 共生印刷北館2階

Tel/Fax 052-684-5894 直通090-8474-6363

Email: soukisha-sophy@gd5.so-net.ne.jp

URL :http://s-sophy.com

創企舎ソフィ 検索

